

市報 やまぐち

2024

10/1

October

No.443



特集	皆さん公共交通を利用していますか？	2
特集	持続可能な農業に向けて	6
■	市政トピックス	10
■	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	13
■	やまぐちの魅力 再発見 Rediscover Yamaguchi!	13
■	イベントカレンダー	14

皆さん公共交通を利用していますか？



バス、鉄道、タクシーなどの公共交通は、通勤や通学など私たちの生活になくてはならないものです。しかし、最近では車社会の進展に伴って、利用者が大きく減少しています。今後、高齢化により、運転免許を返納される方や、ご自身での運転が難しい方も増加していくことが想定され、そうした方々のためにも公共交通はますます重要になっていくものと思われます。身近な移動手段を未来へつないでいくためには、私たち一人一人が普段の生活の中で、公共交通の利用を少しずつ増やし、支えていくことが大切です。

本市では、公共交通の利用促進のために、さまざまな取り組みを行っています。ぜひ、私たちの生活に必要な公共交通を、日常の通勤やお出かけの際に利用してみませんか？

☎ 交通政策課 ☎ 083-934-2729

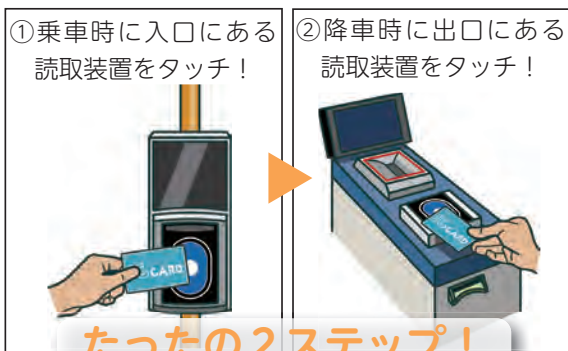
公共交通の利用が便利になっています



**山口市内全ての路線バスで
交通系 IC カードが使えます！**

本年 2 月から市内全ての路線バスで、運賃の支払いに、現金だけでなく、10 種類の交通系 IC カード (ICOCA、Suica 等) の利用が可能になりました。

交通系 IC カードを使えば、バスの運賃表を調べたり、小銭を準備したりせず、(下の 2 ステップで) スムーズに乗降できます。また、バス車内でも交通系 IC カードにチャージすることができます。



たったの 2 ステップ！

※鉄道においては、市内の JR 山陽本線全駅および JR 山口線の湯田温泉駅、山口駅で利用できます。



**JR 山口線の利用促進のための
助成をしています！**

事業概要

児童・生徒等が参加する社会見学や修学旅行、スポーツ交流会等のうち、JR 山口線を利用する活動について、運賃等の一部を助成します。詳しくはこちら▶



補助金額

- ① 運賃・特急料金の 2 分の 1 (10 円未満切捨)
- ② 駅までの移動に係る経費の 2 分の 1

補助対象

山口市・島根県津和野町・吉賀町・益田市のいずれかの市町の学校等に在学中の、園児から大学生までの 3 人以上の団体・グループ



**山口市内のタクシーを
楽に！利用しましょう！**

やまぐち TAXI アプリ

市内のタクシー会社にスマートフォン等で配車を依頼できる仕組みが今年 1 月からスタートしました。アプリを活用することで、複数のタクシー会社のうち、近くにいる車両に配車の依頼ができます。

～やまぐち TAXI アプリが便利な理由～

- ① 山口市内のタクシー会社 11 社が連携。
- ② スピーディーに迎車に向かう。
- ③ 到着時刻・現在地がリアルタイムに分かる。
- ④ LINE からでも簡単に呼ぶことができる。



右の二次元コードから
アプリのダウンロード
をお願いします。▶



**65 歳以上
の方必見！**

**グループタクシーの利用券を
お持ちですか？
(バス停等までの距離要件あり)**

対象

65 歳以上の方で、自宅から最も近いバス停や駅まで 1.0km (※ 75 歳以上の方は 700 m) 以上距離がある方。
詳しくはお問い合わせください。

利用金額

1.0km (※) 以上 1.5km 未満 → 300 円券
1.5km 以上 4.0km 未満 → 500 円券
4.0km 以上 → 700 円券

**年間
60 枚**

利用券をお持ちの方同士で相乗りすると、その人数分、券を利用することができます。
(2 人で乗車なら 2 枚、3 人で乗車なら 3 枚！)

10月21日（月）～10月27日（日）は

公共交通を使うきっかけづくりに

山口市民 公共交通週間

本市では、マイカーを使った移動から、公共交通や自転車といった環境にやさしい移動手段に転換するきっかけづくりとして、「山口市民公共交通週間」を設けています。今年度は10月21日（月）から10月27日（日）を公共交通週間とし、その期間中は下の「バス半額券」が使用できます。ぜひこの機会に公共交通をご利用ください。

また、公共交通に親しみをもってもらうため、10月27日（日）には中央公園にて「山口市公共交通ふれあいフェスタ」を開催します。当日公共交通を利用して来場された方には、オリジナルグッズがもらえる抽選券を配布します！詳しくは、右の二次元コードをご確認ください。



第17回

山口市
公共交通

みんなで乗ろう！



ふれあいフェスタ

日時 10月27日（日） 午前10時から午後3時まで

※雨天・荒天時は中止とする場合があります。中止の場合は市のウェブサイトでお知らせします。

会場 中央公園（山口情報芸術センター・中央図書館前）

※自家用車での来場はできません。ぜひ、公共交通機関を利用してご来場ください。

内容

●車両展示

路線バス、高速バス、パトカー、消防車など大集合！人気キャラクター新幹線のラッピングバスもやってきます。

●交通事業者ブース

鉄道教室やバス乗り方教室の開催、シートベルトコンビンサー（模擬衝突体験車）の特別乗車などの体験ができます。

●飲食ブース

●ステージイベント



▲車両展示エリアの様子

バス半額券について ※利用有効期間は10月21日から10月27日まで

利用できるバス会社

防長交通、JRバス中国
宇部市交通局
山口市コミュニティバス
徳地・阿東生活バス

バス半額券の利用方法

- ①バス半額券を切り取る。
- ②バスを利用して降りる際に券を運転士に提示して、整理券と半額券と大人運賃の半額の現金を運賃箱に入れる。



ふれあいフェスタ当日、公共交通を利用して来場すると、抽選券がもらえます！

①公共交通を利用。

- ・会場最寄り（情報芸術センター前バス停、済生会病院前バス停、JR山口駅、JR湯田温泉駅）で抽選券をもらう。
- ・タクシー降車時に領収書をもらう。

9:30～11:30

②会場本部で抽選会に参加する。

10:00～15:00

利用有効期間

令和6年10月21日①～10月27日②まで

利用有効期間

令和6年10月21日①～10月27日②まで

※10円未満の端数は、四捨五入します。※裏面を必ずお読みください。

※10円未満の端数は、四捨五入します。※裏面を必ずお読みください。

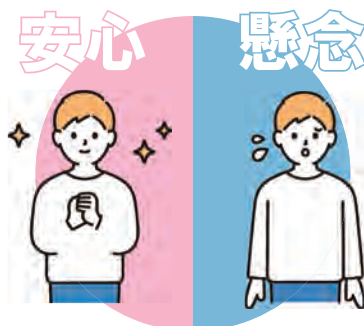


2024 年問題のこと ご存じですか？



市内のバス、鉄道、タクシーの各事業者では、将来にわたって、皆さんが公共交通を利用しやすくなるような工夫や取り組みが行われています。こうした中、働き方改革関連法（改善基準告示の改正等）によって2024年4月1日以降、自動車運転業務においても年間時間外労働時間の上限が制限されるなど、運転士の労働基準の見直しが行われました。

- ・労働環境の健全化
- ・労働者の心身の健康を守る
- ・安全・安心な公共交通の維持



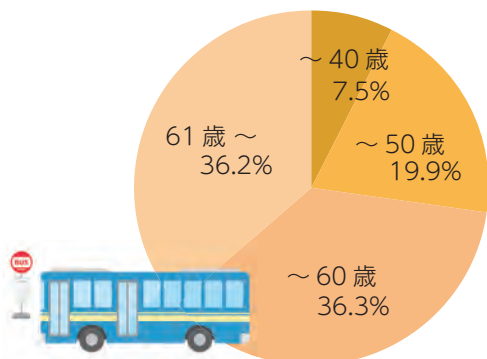
- ・運行便数の減少や廃止
- ・事業所の撤退
- ・通勤・通学時間帯の車内混雑
- ・乗車運賃の値上げ

この見直しにより、働き方への安心感が高まる一方で、さまざまな懸念事項や問題が生じることを総称して「2024年問題」と呼ばれています。本市においても、“運転士の確保”が課題となっており、現状の公共交通を維持するには、バス運転士を20人、タクシー乗務員を66人増やす必要があります。

また、下図のとおり、運転士の約7～9割が50代以上の方で占めており、バスやタクシー運転士の高齢化も課題となっています。そのため、本市では継続的な運転士の担い手確保への支援に取り組んでいます。

①バス

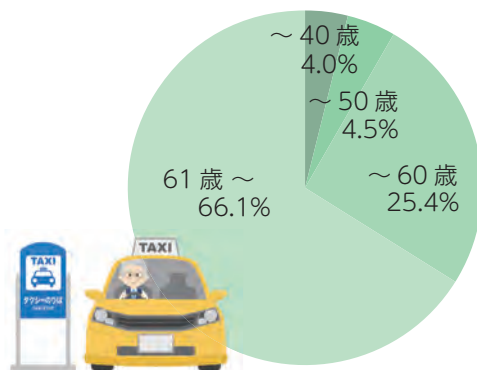
山口県内のバス運転士は51歳以上が全体の7割以上を占めている。(令和5年度)



資料：公益社団法人山口県バス協会

②タクシー

山口市内のタクシー乗務員は51歳以上が全体の9割以上を占めている。(令和4年度)



タクシー会社では、昼日勤を採用したり、完全固定給化したりなど、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

資料：国土交通省中国運輸局山口運輸支局

ふれあいフェスタのチラシは、各地域交流センターや市内のスーパーや飲食店などでも配布しています。バス半額券はチラシにも付いており、ぜひ皆さんでご利用ください。

⚠️ ご注意 ⚠️

山口市内での乗車もしくは降車に限ります。
1枚で、1人1回の乗車に限ります。
他の運賃割引との併用はできません。
運賃のお支払いは**現金**をお願いします。

※中学生以上(大人運賃)のみご利用いただけます。
※10円未満の端数は四捨五入します。

⚠️ ご注意 ⚠️

山口市内での乗車もしくは降車に限ります。
1枚で、1人1回の乗車に限ります。
他の運賃割引との併用はできません。
運賃のお支払いは**現金**をお願いします。

※中学生以上(大人運賃)のみご利用いただけます。
※10円未満の端数は四捨五入します。

運転士確保への取り組み

本市では、バス・タクシー運転士を増やすために、次の2つの取り組みを進めています。市民の皆さんが安心して公共交通を利用できるよう、運転士の確保を目指します。

運転士体験会&就業説明フェア

運転士の仕事を知ってもらい、就業のきっかけづくりとなる体験会&就業説明会を開催します。

宇部会場

10月20日(日)
10時~16時

宇部中央自動車学校

山口会場

11月17日(日)
10時~16時

山口県湯田自動車学校

内容

- バスの運転操作体験(要申込)
※宇部会場の申し込みは終了。
- タクシーの運転体験・車両見学
※運転体験は山口会場のみ
- 就業相談

等



▲詳しくはこちら

運転士就職奨励金制度

新たにバス・タクシー運転士として市内に所在する事業所に就職した方に、今後も運転士を続けていただくための奨励金を支給します。

一人
1回限り **20万円**

主な要件

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間に就業を開始し、申請日時時点で現に就業している。

※就職前6カ月以内にバス・タクシーの運転士として就労していた場合は対象外となる場合があります。

申請手続き

10月1日(火)から、必要書類を持参・郵送・メールで交通政策課に提出。



▲詳しくはこちら

バス運転士の生の声

実際にバス運転士として働かれている方に運転士の魅力をお聞きしました。

は、安全・安心を目標に、お客様が乗られてから降りられるまで、確認や声掛けを必ず行っています。女性運転士は少ないので、顔を覚えていただきやすく「あなたの運転で良かった」「頑張ってるね」とお声がけいただくのがとても励みです。

お客様の力になりたい
もともと新山口駅の案内所で働いていましたが、たくさんのお客様と接するうちに、案内するに留まらず、私自身がお客様を目的の地まで連れていきたいという強い思いを持つようになりました。そして、その夢を実現するために、案内所で勤務をしつつ、時間を見つけて中型・大型・大型二種の免許を取得しました。



▲利用者の安全を守るため、毎日細かくバスの点検を行う濱村さん。

誰もが輝ける仕事
私は運転が苦手でしたが、免許を取得した後も会社のサポートがあり、初めての方でも安心して務められる仕事です。休みの日は家でゆっくり過ごしたり、友達に会ったりとプライベートもとても充実しています。

ぜひ一緒に働きましょう！



防長交通株式会社
バス運転士
はまむら ともみ
濱村 智美さん

～担当課の思い～

公共交通の利用者は、少子高齢社会の到来やコロナ禍の影響もあり、近年、減少傾向が続いています。また、2024年問題を契機に運転士不足がより深刻化しており、交通事業者が現状の運行体制を維持できず、本市でも利用状況などを見ながら路線廃止や減便をされているのが現状です。

マイカーは確かに便利な移動手段ですが、公共交通を未来につないでいくためにも、普段の生活の中に少しずつ公共交通を取り入れ、みんなで支えていければと思います。



持続可能な農業に向けて



農業は、私たちの「食」と密接に関わることで生活の基盤を支えるのみならず、地域経済の活性化や雇用の創出、環境保全等の役割を担う重要な産業です。しかし、現在、高齢化による労働力・後継者不足、肥料や資材価格の高騰など、生産者を取り巻く環境は大変厳しい状況となっています。

本市では、そのような課題解消に向け、新規就農者、地域農業の核となる認定農業者等の確保・育成・支援や、農業所得向上・雇用の創出を図る持続可能な農業の仕組みづくり等、農業の持続的な維持・発展に向けて取り組んでいます。

また、農畜産物を生産供給する側と、流通・消費する側の双方に対する支援に取り組むことで、将来、子どもたちに魅力的な仕事として選ばれる農業の実現を目指しています。今回は、こうした持続可能な農業の実現に向けた本市の取り組みをはじめ、生産者や流通・加工事業者、消費者がそれぞれの立場で実践可能な取り組みなどを紹介します。

☎ 農業振興課 083・934・2891

地元産を食べる

「地産地消」とは、その地域で生産された農畜産物を、その地域内で

山口市は県内有数の玉ねぎ産地!?

和洋中どんな料理でも使いやすく、保存がきく万能食材の「玉ねぎ」。山口市は、県内の収穫量・出荷量とともに一位で、県内有数の産地です。

県内での玉ねぎ栽培の歴史は長く、100年ほど前に山口県で生まれた「甲高たまねぎ」は、近年回っている品種の源流と言われています。



消費するという考え方や取り組みのことです。

その最大の魅力は、消費者が、新鮮で安全な食材を手に入れることができる点です。地元で採れた農畜産物は、遠くの地域から運ばれてくるものと比べ、収穫から消費までの時間が短くなることから、鮮度が良く、栄養価が高いと言われています。反対に、運搬距離が長くなるほど、農畜産物の鮮度や栄養価が下がることに加え、輸送の際に発生するCO₂排出などによる環境への負荷等も懸念されます。

生産者は、地域の需要に対応した

作る人を支える

農畜産物を安定的に供給し、消費者は、地元の農畜産物を積極的に購入するなど、双方の結びつきが強くなることにより、地域内の生産と消費の好循環が生まれます。

地元で採れた農畜産物は、スーパーマーケットや八百屋などで産地の確認をするほか、道の駅や市内各所で開催されているマルシェ、朝市で購入することができます。特にマルシェや朝市では、新鮮な野菜や果物、その時期に旬の彩り豊かな農畜産物を実際に手に取ったり、生産者の話を聞くことで、改めてその魅力を感じることができます。

本市では、市内で農畜産物の生産に携わり、地域の食卓を支える生産者に対し、さまざまな支援を行っています。

農業の経営拡大や生産の効率化等に必要な農業機械・施設の購入支援、生産の省力化や負担軽減につながるデジタル技術等を活用したスマート農機の導入支援などにより、生産者の経営基盤の強化を進めています。

また、人口減少や少子高齢化の進展に伴う担い手不足が全国的にも深刻



①



②



③

①朝市「大内ふれあい市」の様子。地元産の野菜や加工品が並び、11月からは焼き芋も販売予定。②道の駅「きららあじす」の直売所。特産のかぼちゃ「阿知須くりまさる」やその加工品等が人気。③市内でできた農産物を中心に販売するマルシェ「あぐまのやまぐち」の様子。生産者におすめの食べ方などを直接聞くことができる。

持続可能な農業に向け 私たちができること

私たちの「食」の安定供給という重要な役割を担っている農業を、持続可能なものとするために、生産者や加工・流通事業者、消費者が、それぞれの立場でできることがあります。その一例をご紹介します。

生産者



化学肥料や農薬の過度な使用を避ける等、環境負荷を減らし、農地や環境を守りながら生産活動を行う。

加工・流通事業者

地元の農畜産物を、加工品に利用したり率先して店頭で並べたりする。



消費者



地元の農畜産物や、環境に配慮されたものについて「知り」、意識して「選ぶ」。

未来につながる農業

な問題となっている中、地域の農業の担い手となる認定農業者や新規就農者等が、営農を開始または継続するために必要な農業用機械・施設の費用に対する支援に加え、認定新規就農者または新規農業就業者に家賃の補助を行うなど、就農に関する一貫したサポート体制を構築しています。

国は、将来にわたって食料の安定供給を図るため、持続可能な食料システムを構築することが急務であることから、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

本市においては、令和6年3月に「山口市有機農業推進計画」を改訂し、持続可能な有機農業に向けた取り組みを推進しています。

推進にあたり、農業経営の安定化を考慮しつつ、環境に優しい持続可能な農業を目指すとともに、地域内の有機性資源の活用を図り、まずは従来の慣行栽培（※）から、化学肥料や化学農薬の低減による「環境保全型農業」、次に、エコやまぐち農産物など県の認定による「特別栽培」や、化学肥料や化学農薬不使用の「有機農業」へと段階的な推進を考えています。

※法律で認められた農薬、肥料を基準の範囲内で使う一般的な栽培方法。

山口の美味しいを作る「人」

環境に優しい生産活動に取り組む市内の生産者に、工夫されていることやその思いを伺いました。



Tomatoba Farm
(秋穂二島)
ま と ば と も ゆ き
的場 知之さん

食べることから「作る」ことへ

山口市が利用者を募集していた「市民農園」を借り、家族で野菜を育てたことが、農家を志したきっかけです。農作業を通し、家族で「食べる」ものについて考え出した時、作ることへの興味が強くなっていました。

昨年から本格的に農家としてデビューし、今夏はトマトやナスをメインに、いろいろな野菜を育てました。今年作ったものでは『白ナス』と呼ばれる真っ白な品種のナスが気に入っています。少し焼くだけで、中身がフワツと



とろけて絶品ですので、ぜひ食べていただきたいです。

身近なものを肥料に

肥料等の成分や仕組みを学んで、肥料を手作りしており、その材料には竹炭や魚のアラ、米ぬかなどの身近なものを選ぶことで、環境にも優しい農業を目指しています。また、市の補助金を活用し、土壌分析装置を導入したので、今後さらに肥料作りを深めながら、よりおいしい野菜を作っていきたいです。



楽しんで作るからおいしい

阿東地域で、祖母の代から続く農園を継ぎ、リンゴの生産と加工等を行っています。モットーは、「なにごともし楽しんでやる」。リンゴは収穫までに、草刈りや虫の防除、枝の剪定等、多くの作業が必要です。その作業一つ一つを、食べていただく方の笑顔を想像し、楽しみながら行っています。

オススメの品種は、『シナノスイート』というリンゴで、強い甘みと程よい食感が人気です。

処分する剪定枝を再利用

リンゴは品質管理上、適度に枝を剪定する必要があり、これまで、剪定した枝の処分に手間がかかってい



株式会社 林檎の樹らら
(阿東)
ふ じ い ま さ ひ ろ
藤井 雅浩さん



ました。その枝にも養分が含まれるため、粉碎して土に返すことで、樹木に栄養が巡ることを知り、枝を粉碎して堆肥化する「ウッドチップパー」を導入しました。本来なら捨ててしまいう枝を活用し、資源として再利用することで、処分する手間や費用面だけでなく、環境にも優しい取り組みになっていると感じています。

今後も身近な工夫で、よりおいしく、より環境に優しい農業に取り組んでいきたいです。



山口の美味しいに「出会う」

市内では、地元の農産物やその生産者と消費者をつなぐマルシェが開催されています。その中で、今回は「あぐまるやまぐち」の利用者の声を伺いました。

新鮮な野菜と生産者の思いに出会って

小郡地域の平成公園で毎月第三土曜日に開催されているマルシェ「あぐまるやまぐち」を利用しています。特に印象に残っていることは、漬物としてよく食べる「ラッキョウ」が、生で販売されているのを見たことです。手に取って見ていると、生産者の方が、丁寧に調理方法を教えてくれました。初めて行う調理方法でも、目で見て、生産者の話を聞いていると、チャレンジして見ようと思

えたのも、マルシェの醍醐味です。農産物の新鮮さと、直接顔を見て話せる生産者の方から感じる熱意や愛情を知り、これからも、地元を応援する一員として、マルシェに足を運びたいと思います。



「あぐまるやまぐち」を利用されている
山本 莉歩さん

地域の子どもが応援隊

「あぐまるやまぐち」の開催を知った小郡南小学校に通う児童の皆さんが、進んで会場設営のお手伝いをしてくれています。実際に陳列棚の組み立て等に関わった児童からは「行くたびに違う野菜が見られて面白い」「トマトやトウモロコシが美味しかった」「冷凍した果物や焼き菓子も売っていて楽しかったので、これからも続いてほしい」といった声が挙がり、地元で生産された農産物に触れ、「食」への関心が高まるきっかけとなっています。



オーガニック & ナチュラルライフ ガーデンフェアを開催

有機農業をはじめとした、環境への負荷を減らす取り組みを行っている生産者や事業者などが、80店舗以上出店するマルシェ。その他、「ワークショップ」や「野菜を好きになる紙芝居」の上演なども行います。会場で、「人や自然にやさしい暮らし」について、楽しみながら考えてみませんか。

【期日】 **11月3日** (日・祝) 9時～15時
※荒天中止

【場所】 **中央公園** (山口情報芸術センター前)
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

来場者には、**花の苗** (先着 100人) や
堆肥サンプルをプレゼント
(共に無くなり次第終了)



朝ヨガ (9時15分～)

芝生の上で行う朝ヨガで、心も身体もリフレッシュしませんか。



トークイベント

スローライフを実践されている白木美和さんや、サステナブルなビール造りに取り組んでいる株式会社秋川牧園のトークイベント。

謎解きラリー&抽選会

持続可能な農業や消費に関する謎解きに挑戦して、会場内で使えるクーポン券やお花などが当たる抽選会に参加しよう。

ナナシマチ bar

山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町の7市町から、こだわりの地酒とクラフトビール、おつまみが集結。



その他、公共交通を利用して来場された方を対象にした企画などもご用意しています。詳細はこちらから▶





山口市・昌原市姉妹都市締結 15周年記念事業 昌原市へ訪 問団を派遣しました

本市と韓国の昌原（チャンウォン）市は平成21年11月16日に姉妹都市締結を行い、今年で15周年を迎えました。これを記念して、8月24日（土）に昌原市で開催された山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念親善交流バレーボール大会へ、市長を団長とする公式訪問団8名と山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念親善交流バレーボール選手団22名が派遣されました。



▲記念撮影の様子

公式訪問団は昌原市長を表敬訪問し、これまでの両市の交流について

振り返り、15周年を迎えたことを共に喜ぶとともに、両市の市政運営について意見交換を行いました。

また、山口市親善交流バレーボール選手団の皆さんは、バレーボールの試合を通じた昌原市の選手の皆さんとの交流や、日本とは異なる文化にじかに触れたことで、再び昌原市を訪れたいという思いとともに、心に残る訪問になったとのことでした。

国際交流課 ☎083・934・2725

山口サッカースクールフット サルチームYSSFが市長を 表敬訪問しました

9月14日（土）から16日（月・祝）にかけて愛媛県今治市で開催される「EXILE CUP 2024 決勝大会」に、中国大会代表として出場する山口サッカースクールフットサルチームYSSFの監督と選手が、8月27日（火）に市長を表敬訪問されました。

YSSFは、潟上中学校や鑄銭司小学校のグラウンドなどで練習に励んでおられ、中国大会で優勝し、全国大会への切符を手に入れました。市長は「全国大会でも、日頃の練

習の成果をしっかりと出してほしい。また、試合の勝ち負けだけでなく、サッカーを通じて、全国の仲間ともしっかりと交流することで友達を作ってきて欲しい」と激励しました。



▲記念撮影の様子

部坂亮太郎キャプテンは「全国大会にはチーム一丸となって臨んで、チームとして成長したい」と意気込みを語られました。

スポーツ交流課 ☎083・934・2875

100歳を迎えられる方に 祝状と祝金を贈呈しました

今年度100歳を迎えられる方を代表して、吉敷地域在住の宮川ヤス子さんをお祝いするため、9月2日（月）に市長が御自宅へお伺いして祝状と祝金をお渡ししました。

贈呈にあたり、市長は「この度は

100歳の長寿を迎えられて、おめでとうございます。これからもお元気で過ごしてください」とお祝いの言葉を述べました。

宮川さんは「たくさんの方にお祝いいただいて、感謝の気持ちでいっぱい。これからも元気に、楽しく暮らしていきたい」と述べられました。長寿の秘訣は、とにかくよく食べて、よく身体を動かして、できないことは誰かに頼って…と、助け合いながら過ごすことだそうです。また、宮川ヤス子さんの趣味である狂言のご披露や手作りの和菓子を振る舞われるなど、たくさんのおもてなしをしてくださいました。



▲談笑する宮川ヤス子さん（左）と市長

令和6年9月1日現在、今年度、本市で新たに100歳を迎えられる方は90人、101歳以上の方は177人おられます。

今後とも、市では、高齢者の方々がいつまでも元気に歳を重ねていた

だけでなく、高齢者の交流の場や、地域で支え合う仕組みの充実に取り組んでまいります。

☎ 高齢福祉課 083・934・2793

「とくち佐波川かわまちづくり計画」登録伝達式

「とくち佐波川かわまちづくり計画」が、8月8日（木）に国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録されたことに伴い、市役所で伝達式が行われました。

「かわまちづくり」とは、河川空間とまち空間が融合した、良好な空間を形成し、地域のにぎわい創出を目指す取り組みのことをいいます。



▲かわまちづくり計画登録証を伝達する国土交通省中国地方整備局河川部の本田部長（左）と市長

伝達式で国土交通省中国地方整備局河川部の本田部長は「計画の実施主体である山口市と地域住民の方々による熱意と実施体制の熟度が評価

され、登録に至った。国土交通省では、佐波川や島地川周辺の親水護岸など、来年度からの新規事業化に向けて準備を進めていきたい」と述べられました。

市長は「計画の推進にあたっては、佐波川周辺の自然環境と地域に貢献しておられる団体を中心に徳地地域が一体となって取り組むこととしている。この度の登録に掲げる取り組みをしっかりと進めることで市内外からの訪問者を増加させ、にぎわいを生むことで徳地地域の発展を実現してまいりたい」と述べました。

今後、徳地地域の出雲合橋右岸と島地川合流点エリア等について、国土交通省と本市において、整備等に向けた取り組みを進めてまいります。

☎ 徳地総合支所土木課 0835・52・1112

山口市菜香亭開館20周年記念特別展示「料亭を彩る屏風」オープニングセレモニー

9月5日（木）、山口市菜香亭開館20周年記念特別展示「料亭を彩る屏風」のオープニングセレモニーを行いました。

山口市菜香亭は、本年10月に開館20周年を迎えることとなり、これを記念したさまざまなイベントを企画しています。今回の特別展示はその第1弾として実施するもので、豪華

絢爛な屏風の数々は、実際に料亭時代の菜香亭で飾られていたものです。

副市長は「開館20周年という節目を契機に、地域の皆様方ともさらに連携をしながら、山口市菜香亭がこれからも末永く愛される施設となるよう努めていきたい。本企画展の開催にあたり、ご尽力、ご協力をいただきました齊藤家をはじめ、関係者の皆様方に深く感謝します」とあいさつしました。



▲オープニングセレモニーであいさつをする副市長

山口市菜香亭の岡部館長は「開館からこれまで、多くの皆さんにご来館いただいたことに感謝を申し上げます。今後も当館固有の魅力をさらに磨き上げ、山口市菜香亭としての新しい歴史を紡いでいきたい」と述べられました。

今後、多彩なイベントが開催される山口市菜香亭へぜひ足をお運びください。

☎ 文化交流課 083・934・4155

表紙の写真 バスで行く、はじめての旅

表紙の写真は、公共交通の利用モニターにご協力いただいた親子が、バスを利用している様子です。

この調査は、交通系ICカードを用いて公共交通を利用していただくもので、子育て世代に向けた公共交通の利用促進を目的に実施されました。

この日、取材した悠乃ちゃん（2歳）は、お母さんと一緒に、ドキドキしながらICカードを入口の機械にかざし、バスの乗車を初体験。目的地までの移動中には、大きな車窓から外を眺め、そこから見える風景に興味津々でした。その様子から、公共交通を利用する体験そのものが、新たな発見や学びの場となっていることがわかります。

公共交通に乗って出かけることは、新たな出会いや発見のある小旅行のようです。私たちの心を豊かにしてくれる公共交通を大切に、利用することで、未来へ残していきたいと感じました。

☎ 広報広聴課 083・934・2753



大きな窓から見える景色に目を輝かせ、お母さんに話しかけます。

令和5年度決算に基づく 財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定した
4つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

☎ 財政課 ☎ 083-934-2750

健全化判断比率

実質赤字比率

財政規模に対する一般会計等の赤字の割合です。
山口市の一般会計等は、一般会計のほか、地域下水道特別会計、特別林野特別会計の合計です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

早期健全化基準 11.28 %
財政再生基準 20.00 %

山口市の状況は？
⇒ 収支決算は黒字（約7億円）です。

— 赤字額は
ありません

連結実質赤字比率

財政規模に対する全会計の赤字の割合です。
全会計とは、一般会計等や水道事業、下水道事業など全事業の合計です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

早期健全化基準 16.28 %
財政再生基準 30.00 %

山口市の状況は？
⇒ 収支決算は黒字（約60億円）です。

— 赤字額は
ありません

実質公債費比率

財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合で、3カ年の平均で比率を算出します。
この比率が大きいほど資金繰りが厳しい状態です。

早期健全化基準 25.00 %
財政再生基準 35.00 %

山口市の状況は？
⇒ 比率の数値は良好です。

6.1%

将来負担比率

財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合です。この比率が大きいほど将来の市の財政を圧迫することが見込まれます。

早期健全化基準 350.00 %

山口市の状況は？
⇒ 比率の数値は良好です。

72.1%

早期健全化基準

財政の悪化が警告段階であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、1つでもこの基準以上となった場合、「財政健全化計画」の策定が義務づけられ、自主的かつ計画的に財政の早期健全化を進めることとなります。

財政再生基準

財政が破綻状態であることを示す基準

将来負担比率を除く3つの健全化判断比率の指標のうち、さらに状況が悪化して、1つでもこの基準以上となった場合、「財政再生計画」の策定が義務づけられ、国の監督を受けながら財政の再生に取り組むこととなります。

資金不足比率

資金不足比率

事業収入を基に、独立採算を原則として経営する公営企業※について、資金不足額と収益とを比較して指標化したものです。

経営健全化基準 20.00 %

※水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、簡易水道事業、国民宿舎事業、鑄銭司第二団地整備事業をいいます。

山口市の状況は？
⇒ 資金不足はありません。

— 資金不足は
ありません

経営健全化基準

早期に経営健全を図る必要があることを示す基準

資金不足比率が、経営健全化基準以上となった場合、「経営健全化計画」の策定が義務づけられ、自主的かつ計画的に経営健全化を進めることとなります。

本市はすべての指標において基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。
今後も分析を継続しながら、安定した財政運営に努めていきます。

●ウェブサイトでも今回の公表内容や、過去の公表などをご確認いただけます。

山口市 財政

検索





美祿 第17回銅山まつり

銅山クイズ探検ウォーク、餅まき、農産物・特産品販売、銅山鍋の振る舞い(無料)もあります。

日時 10月27日(日) 9時～14時30分

場所 長登銅山跡広場・大仏ミュージアム(美東町長登610)

問 長登銅山文化交流館
☎ 08396-2-0055



▲詳細はこちら

萩

萩の世界遺産をめぐる！謎解きウォークラリー 2024～先人が築いた近代化への道筋～

萩市内にある「明治日本の産業革命遺産」の5つの構成資産と世界遺産ビジターセンターをめぐる謎解きイベントです。

期間 11月10日(日)まで

場所 世界遺産ビジターセンター(江向602)ほか

問 萩市世界遺産活用推進協議会
☎ 0838-25-3238



▲詳細はこちら

津和野

基地の島・沖縄-本土復帰から52年-(第3期展)

桑原史成氏は1967年から沖縄の撮影を開始しました。それ以降、桑原氏が沖縄での事態の変わり目にしばしば足を運び、記録した写真を展示します。

期間 10月18日(金)～令和7年1月15日(水)

所問 桑原史成写真美術館(後田71-2) ☎ 0856-72-3171



▲詳細はこちら

山陽小野田 スマイルハロウィンさんようおのだ2024

市内各地でスマホスタンプラリーを開催！10月20日(日)にはおのだサンパークで、仮装パレードやナイトバルシューなどを楽しめるスマイル・ハロウィンパーティーを開催します。

期間 10月1日(火)～31日(木)

場所 おのだサンパーク、市内各地

問 実行委員会(シティセールス課内) ☎ 0836-82-1241



▲詳細はこちら

宇部 まちじゅうエヴァンゲリオン第4弾

「グルメフェア」「スマホスタンプラリー」をはじめ、「トリビュート彫刻」「まちエヴァオリジナル謎解きゲーム」などの新企画も登場！まちじゅうで『エヴァンゲリオン』の世界観をお楽しみください。

期間 10月4日(金)～令和7年1月19日(日)

場所 市内ほか
問 観光交流課 ☎ 0836-34-8353



▲詳細はこちら

防府 愛情防府フリーマーケット

「愛情防府運動」のメインイベント！企業・商業者・行政・商工業者が一体となって、イベントを盛り上げます。

日時 10月12日(土) 9時30分～15時30分

場所 防府市中心市街地(防府駅周辺)

問 防府商工会議所
☎ 0835-22-4352



▲詳細はこちら



やまぐちの魅力 **再** 発見

Rediscover Yamaguchi!

vol.5

#3, Yamaguchi, Japan 52 Places to Go in 2024

今、世界的に注目を集める山口市。その魅力を再発見すべく、注目スポットやそこに携わる「人」の声をご紹介していきます。

問 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

萩往還で行く「歴史を歩く旅」

300年の時を超え、今に残る街道

山口市には、歴史ある古道が数多く残っています。中でも、歩きごたえのある道と言えば…「萩往還」。江戸時代、毛利のお殿様が江戸へ行くために整備し、幕末には維新の志士たちが往来したという、萩市(城下町)から防府市(三田尻港)までを結ぶ約53kmの街道。

貴重な文化遺産として保存整備がなされ、当時とほとんど同じ道のりで歩くことができます。石畳の一つ一つを踏みしめながら、この道を往来した先人たちに思いを馳せることができます。お一人でじっくりと歩くもよし、ガイドの方のお話を聞きながら歩くもよし。歴史を歩く旅はいかがでしょうか。

今回は、訪れた方に萩往還の魅力を伝えるガイドの方にお話を伺いました。



▲萩往還「四十二の曲がり」

Interview.

まつい くにあき
松井 邦昭さん

やまぐち萩往還 語り部の会 会長



「歩くことで見える景色を」

萩往還は、歴史と自然が融合した魅力的な街道で、実際に歩くことで、よりその魅力を感じることができます。

例えば、山口市から萩市へ向かう途中の「一の坂」は、萩往還最大の難所と言われ、直進ではきつい勾配を緩和するため、「四十二の曲がり」と呼ばれる折れ曲がった道が整備されています。一步一步進んで行けば、綺麗な竹林が広がります。休憩を取りながら、周囲を見渡せば、竹の葉が風にそよぐ様子や隙間から入る陽の光に心を奪われます。

近年では、海外から訪れる方も多く、道中の田んぼに映る夕日の美しさに感激される姿を見て、歴史はもとより、季節の植物から風景にいたる全てが、萩往還の魅力を形作っていることを改めて実感しました。これからも、一緒に歩かれた方の笑顔や喜びのため、語り続けていきたいです。



イベントカレンダー

10/3 (木) ～ 6 (日)

山口市菜香亭開館 20 周年記念
「アート de おもてなし
～さいこうのおもてなし～」

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

山口で活躍中の 11 人の作家による作品（萩焼、和紙、布小物等）を展示・販売します。

10/5 (土) ～ 12/22 (日)

山口市小郡文化資料館
開館 30 周年ダブル企画展

所 小郡文化資料館
☎ 083-973-7071

企画展『葛原輝一その軌跡とまなざし』と『「機関車は俺たちが走らせる!」技術者たちの挑戦』を同時開催します。



10/10 (木) ～ 14 (月・祝)

吉南風景イラスト展

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

吉南（山口市南部）の名所イラスト等を展示します。

10/13 (日)

湯田温泉酒まつり

所 井上公園周辺
問 実行委員会
☎ 050-5309-3503

21 の酒蔵が湯田温泉に集合。杜氏・蔵人さんと触れ合いながら山口の食とお酒を楽しめます。



10/19 (土) ～ 12/20 (金)

ナナシマチの図書館をめぐる
スタンプラリー

所 山口市立中央図書館ほか
☎ 083-901-1040

圏域（山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、津和野町）の各市町立図書館で図書館フェスティバルや講演会などのイベントを開催します。

10/22 (火)

中原中也記念館 無料開館

所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430

中原中也の 87 回目の命日である 10 月 22 日の「中也忌」は無料で入館できます。

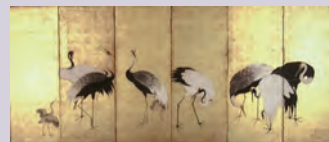
開催中のイベント

10/28 (月) まで

山口市菜香亭開館 20 周年記念
特別展示「料亭を彩る屏風」

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

料亭「祇園菜香亭」を彩った貴重な屏風を一堂に展示します。



11/10 (日) まで

YCAM Dance Crew 2024
ダンスブース展示

所 山口情報芸術センター
[YCAM] ☎ 083-901-2222

令和 7 年 1/3 (金) まで

第 2 弾プロジェクションマッピング
「昇華-shouka- 大内文化」

所 香山公園（香山町 7-1）
問 観光交流課 ☎ 083-934-2810

10 月の上映時間は 18 時 30 分～22 時。11 月以降は 18 時～22 時。



実り豊かな秋を楽しむために

9 月から、市内各地で長寿をお祝いする行事が行われています。私も、伺った会場で皆様の元気なお姿と出会い、とても清々しい気持ちになりました。

今年度、本市では 90 人の方々が 100 歳を迎えられています。先月、100 歳の方をお祝いする機会があり、御本人手作りのお菓子をいただきながら、長寿の秘訣を伺ったところ、

「何でも食べて、よく動いて、出来ないうちから誰かに頼むこと」と言われました。改めて、バランスの良い食事と運動、そして無理をしないことの大切さを感じたところです。

残暑も過ぎ、お出かけに適した季節となりましたが、目的の地まで、御自身で移動することが難しい場合もあります。そんな時、誰かに頼むことの選択肢として、バスやタクシーを気軽に利用していただけるよう、市ではさまざまな助成を行っています。

ぜひ、こうした制度を利用されまして、旬の食材や色鮮やかな景色などを思う存分に楽しまれ、これから元気にお過ごしいただけたらと思います。

山口市長

伊藤和貴

